



名古屋いのちの電話



写真 中島初男

山が

吉野
弘

山が遠くから

人の心をとりにする。

人がその心を

さがしにゆく。

つまり

身体ごととりにこになる。

現代詩文庫12

『吉野弘詩集』

より

思潮社



悲しむ人と共に

医療法人財団愛泉会理事長
財団法人アジア保健研修財団理事長

川原 啓 美

昨年（2006年）末のNHK紅白歌合戦で秋川雅史さんが歌った「千の風になって」が大きな人気を呼びました。そしてその歌は今も多くの人によって歌われています。

この歌は、新井満さんによって日本語詞が作られ、それはホスピスや緩和ケアの勉強会などでよく引用され、関係者には以前から知られていました。今回の反響を見ると、この歌が多くの人々の心を打ち、愛されたことがわかります。

ご承知のようにこの歌は、愛する人を失った人々への慰めで、死者の呼びかけという形で詠まれています。この原詩（作者不詳）は英語なので、アメリカやイギリスなどの英語圏からのものに違いないでしょう。

この歌は、悲しみの中にある人に、とても大きな慰めになります。この詩のルーツを求めて、アメリカやイングランドやアイルランドを訪ねたテレビ番組を見ましたが、母や夫など愛する人を失った人びととのインタビューで、それがよく判りました。

ホスピスケアでも、そのケアの対象は患者さん本人だけでなく、その家族が同様に重視されています。全米ホスピス協会の「ホスピスの定義」（註1）の中にもそれがよく表明されています。

ここではっきりしていることは、ホスピスケアにおいて、患者さん自身へのケアと全く同様に大切にされているのが家族へのケアであり、しかも患者さんが死亡された後、残された家族へのケアプログラムが重要視されている所です。

愛知国際病院のホスピス病棟でも、入院患者さんが亡くなられてから半年を経過したご家族に、ホスピス家族会へのお誘いを致します。中には、「まだ悲しすぎて行けない」と言われる方もありますが、半年ぐらい過ぎていると、半分以上の方が参加して下さいます。ピアノを聞き、チャプレンをして下さっている牧師さんのお話を聞いたあと、分科会などをします。私も、奥様を亡くされた男性のグループに参加しました。初対面の方も多いので最初は自己紹介から始めますが、皆さん大きな声も出ず、どのようにして最愛の方を失ったかを話しておられる中に黙ってしまわれる方もあります。どれだけ深い悲しみなのか、と私達も慰めの言葉に窮します。

男性の場合、悲しみもさることながら、日常生活に困ります。ある方は「家の中の物の在りかがわからない。夏冬の入替えなど、途方にくれる」と言っておられました。その場の結論は、世

（註1）ホスピスの定義

ホスピスは死にゆく人と家族に対して、身体的、精神的、社会的、霊的ケアを在宅と入院の両方の場面で提供する、緩和サービスと支援サービスの調和がとれたプログラムである。種々の専門家とボランティアが、多職種の医療チームを構成してサービスにあたる。患者の死後、遺族に対して死別後の援助を行う。

（全米ホスピス協会）

の中では置いていかれた夫の運命は平均3年と言うが、それは妥当な所だろう、というさびしいことになりそうで、私などが「ちょっと待ってください」と積極的に生きられた方の例を慌ててお話しする始末でした。

実際、大きな悲しみを乗り越えて元気を回復された方も多く、ホスピスケアの先覚者たちの書もあります。私が読んだのは、ウィリアム・ウォードン博士(米国ハーバード大学医学部心理学教授)による”Grief Counseling and Grief Therapy (深い悲しみのカウンセリングと治療)”という書物でしたが、愛する人を失った悲嘆のプロセスの中で心と身体がどのように反応するかについて、多くの例を引いて詳しく説明しています。最初は大きなショックのために自己を失くして混乱におちいり、次に悲しみ、怒り、不安、体の不調などが次々におこります。そして自分は一体どうになってしまうのか、と思いますが、正常な人の場合、それは2~3ヵ月、あるいは6ヵ月ぐらいで自然に正常に戻ります。しかし時として、それが長期間にわたって続き、治療を必要とする場合もあることが記載されています。(現在は、日本語の小冊子もあり入手できますので、最後に紹介いたします)

私自身も昨年(2006年)2月、妻を亡くしました。結婚して52年間近く共に生活し、特に医師という同じ職業を与えられて、医療も、また国際医療協力という困難な仕事も助け合って行ってきたため、二人で共にする時間も、考えも通常の夫婦に比べて関わりが大きかったように思います。

ですから、妻が急に居なくなってしまった時のショックは、大変大きなものでした。深い悲しみの中で感ずる不安や怒りや後悔というさまざまな感情により、私は大変な混乱の中にありました。しかしその時思い

ついて、前述のウィリアム・ウォードン博士の書物を読んでみました。そこで私は大きな驚きを覚えました。悲嘆の中にある人が感じるすべての思いは、正に自分が現在経験していることそのものでした。

そもそも私がこの本を購入したのは、ホスピスケアの中で、特に家族会の皆さんとのお話し合いのためだったのですが、自分自身がこのような経験の中で読んで見ると、全く新しい文章を読むように感じました。

それと同時に私が感じたことは、ホスピス家族会で私がお話ししたあの方がたは、こんなにも辛い、悲しい経験の中にあっただ、ということで、医療者が自分の経験したことのない他人の苦痛や悲しみを理解しなければならない(F. ナイチンゲール)と言われていることは途方も無い困難なことなのだ、としみじみ覚りました。そしてそれ以後、愛する人を失った人びとに対し、従来よりも深い理解や共感ができるようになったと感じています。

「これからのとき」大切な方をなくしたあなたへ

発行：財団法人日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団

〒530-0013 大阪市北区茶屋町2-30

TEL 06-6375-7255 / FAX 06-6375-7245



(愛知国際病院ホスピス棟)

共感できる感性とは（後編）

社会福祉士
愛知いのちの電話協会評議員

矢満田 篤 二

前号からの続きです。ヘルパー（訪問介護員）養成講座で行うおむつ交換という実技練習のおはなしです。講師の私は、受講者へ「直接、肌におむつを当てて、排尿、排便してから交換しなければ、ほんもの実技とは言えません」「しかも、その程度の実技では、ニセモノ体験であって共感できるような体験にはほど遠いのです」と説明して、つぎのように問いかけます。

「朝からおむつを当てて生活してください」「排尿はもちろん、排便もおむつの中にしてください」さらに「お昼の食事は、そのままおむつを替えずに、食堂の椅子に腰掛けて食事を摂ってください」「さあ、できますか？」受講者全員の顔が引きつり、会場がざわめきました。中には、嫌悪感を隠さずに（無茶なことを言わないで）と、抗議の表情を私へ示している人もいます。

そこで、私は、某老人ホームの生活場면을説明しました。

朝昼晩、三度の食事にホームの入居者を食堂へ誘導するのは大変なことです。介護体制は十分ではなく、職員の手が足りません。車椅子は言うまでもなく、腕や肩を貸さなければならない歩行困難な高齢者が半数を超えています。寝たきり防止のために、なるべく食事は歩いて食堂に集合するような日課が組んであります。

12時から昼食ならば、11時15分頃から食堂への誘導が始まります。少ない人数の介護員は、部屋から部屋を走り回っています。居室での食事介助が必要な人を除いて、ようやく11時

58分に、全員が食堂の椅子に着席しました。しかし、介護員は安心出来ません。まず、殺菌タオルを使ってお手拭きを徹底します。その後は、消毒した手がおむつに触れないように、食卓の上に手を置くように指示して絶えず監視しなければなりません。つぎに神経を遣う配膳の仕事が待っています。糖尿病、高血圧、腎疾患などなどさまざまな病気のため、トレーごとに名札がありますから、きちんとそのとおりに行き渡っているか、何度も確認を繰り返します。ようやく、12時10分、「いただきます」の声で食事が始まりました。介護員たちが、ほっとしたそのときでした。

先週入所したばかりのA子さん（78歳）が、「トイレ」と遠慮がちに小さな声で介護員のR子さんに告げました。部屋を出て1時間が経過していません。聞こえなかったのか、R子介護員は振り向きません。もう一度、A子さんは、「おトイレ」と少し声を大きくして介助を求めました。その瞬間、R子介護員のいらいらした声がA子さんに飛びました。「おむつをしているから大丈夫！」

もうお分かりですね。おむつを当てたまま、食事をする実技がなぜ必要なかを。でも正直なところ、そこまではできない人が大多数でしょう。しかし、A子さんの心の中に認知症願望が生じることに思い至れば、共感的理解を深めることができるといえるのではないのでしょうか。せめても。〔参照：大内俊一「自ら体験もしないサービスの質を高めるって!?」福祉新聞 2003.6.23〕

自殺予防いのちの電話と

あいちこころほっとライン 365

ここ9年間、自殺者数の年間3万人の高い水準は減少してはおりません。

平成18年10月に、国を挙げて自殺者数の減少に取り組みを始め、自殺対策基本法が施行されました。その基本法に基づいて今年6月8日には、「自殺総合対策大綱」が内閣府で決定されました。その中で、9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、9月10日から16日までが「自殺予防週間」に指定されました。これまで12月1日から7日まで実施されていた「いのちの電話フリーダイヤル」は、今年度から毎月10日に実施されます。

平成19年度、初めてのフリーダイヤルは9月10日で、その受信件数は、延べ59件ありました。そのうち、人生（自殺念慮、孤独、生きがいのあった内容）が17件、医療（心の不安、精神の病、医療関係）の12件が主な相談内容でした。総受信件数59件のうち自殺志向の電話は10件ありました。20代から50代までの方たちで、自殺念慮の電話では人生、医療が中心問題でした。

この初めての取り組みは、これまでの12月の1週間と違い真面目な電話が全国に多く寄せられたという報告を受けました。月1回ということで、24時間電話をとっていないセンターも初めて『眠らぬダイヤル』を実施し、夜間に多くの電話を受けて24時間態勢が重要なことを実感したようです。

6月に決定された「自殺総合対策大綱」の第4項『自殺を予防するための当面の重点施策』のなかに民間団体との連携を強化するというのがある

ます。平成19年では、この自殺予防週間に愛知県との協力事業として、「あいちこころほっとライン365」のフリーダイヤルを9月11日から17日まで実施し、250件の電話を受けました。そのうち自殺志向の電話は80件、全体の32%にもものぼる深刻な悩みが寄せられました。年代別では20代17件、30代23件、40代18件のトータル58件で、これまで一番多かった50代から70代が18件と少なく、意外な数字が出ました。

こうして自殺予防の取り組みは、官民一体となってやっと始まった感が致します。

（名古屋いのちの電話 事務局長 加藤省吾）



あなたがつらいとき、
近くにいます。

ひとりで悩まないで、こころの苦しみを、お話しください。

自殺予防 いのちの電話

2007年9月～2008年3月の毎月10日は、フリーダイヤル。

0120-738-556

9月10日より 毎月10日 8:00～翌日8:00
(24時間・無料です)

03027 45155 45156 45157 45158 45159 45160 45161 45162 45163 45164 45165 45166 45167 45168 45169 45170 45171 45172 45173 45174 45175 45176 45177 45178 45179 45180 45181 45182 45183 45184 45185 45186 45187 45188 45189 45190 45191 45192 45193 45194 45195 45196 45197 45198 45199 45200 45201 45202 45203 45204 45205 45206 45207 45208 45209 45210 45211 45212 45213 45214 45215 45216 45217 45218 45219 45220 45221 45222 45223 45224 45225 45226 45227 45228 45229 45230 45231 45232 45233 45234 45235 45236 45237 45238 45239 45240 45241 45242 45243 45244 45245 45246 45247 45248 45249 45250 45251 45252 45253 45254 45255 45256 45257 45258 45259 45260 45261 45262 45263 45264 45265 45266 45267 45268 45269 45270 45271 45272 45273 45274 45275 45276 45277 45278 45279 45280 45281 45282 45283 45284 45285 45286 45287 45288 45289 45290 45291 45292 45293 45294 45295 45296 45297 45298 45299 45300 45301 45302 45303 45304 45305 45306 45307 45308 45309 45310 45311 45312 45313 45314 45315 45316 45317 45318 45319 45320 45321 45322 45323 45324 45325 45326 45327 45328 45329 45330 45331 45332 45333 45334 45335 45336 45337 45338 45339 45340 45341 45342 45343 45344 45345 45346 45347 45348 45349 45350 45351 45352 45353 45354 45355 45356 45357 45358 45359 45360 45361 45362 45363 45364 45365 45366 45367 45368 45369 45370 45371 45372 45373 45374 45375 45376 45377 45378 45379 45380 45381 45382 45383 45384 45385 45386 45387 45388 45389 45390 45391 45392 45393 45394 45395 45396 45397 45398 45399 45400 45401 45402 45403 45404 45405 45406 45407 45408 45409 45410 45411 45412 45413 45414 45415 45416 45417 45418 45419 45420 45421 45422 45423 45424 45425 45426 45427 45428 45429 45430 45431 45432 45433 45434 45435 45436 45437 45438 45439 45440 45441 45442 45443 45444 45445 45446 45447 45448 45449 45450 45451 45452 45453 45454 45455 45456 45457 45458 45459 45460 45461 45462 45463 45464 45465 45466 45467 45468 45469 45470 45471 45472 45473 45474 45475 45476 45477 45478 45479 45480 45481 45482 45483 45484 45485 45486 45487 45488 45489 45490 45491 45492 45493 45494 45495 45496 45497 45498 45499 45500 45501 45502 45503 45504 45505 45506 45507 45508 45509 45510 45511 45512 45513 45514 45515 45516 45517 45518 45519 45520 45521 45522 45523 45524 45525 45526 45527 45528 45529 45530 45531 45532 45533 45534 45535 45536 45537 45538 45539 45540 45541 45542 45543 45544 45545 45546 45547 45548 45549 45550 45551 45552 45553 45554 45555 45556 45557 45558 45559 45560 45561 45562 45563 45564 45565 45566 45567 45568 45569 45570 45571 45572 45573 45574 45575 45576 45577 45578 45579 45580 45581 45582 45583 45584 45585 45586 45587 45588 45589 45590 45591 45592 45593 45594 45595 45596 45597 45598 45599 45600 45601 45602 45603 45604 45605 45606 45607 45608 45609 45610 45611 45612 45613 45614 45615 45616 45617 45618 45619 45620 45621 45622 45623 45624 45625 45626 45627 45628 45629 45630 45631 45632 45633 45634 45635 45636 45637 45638 45639 45640 45641 45642 45643 45644 45645 45646 45647 45648 45649 45650 45651 45652 45653 45654 45655 45656 45657 45658 45659 45660 45661 45662 45663 45664 45665 45666 45667 45668 45669 45670 45671 45672 45673 45674 45675 45676 45677 45678 45679 45680 45681 45682 45683 45684 45685 45686 45687 45688 45689 45690 45691 45692 45693 45694 45695 45696 45697 45698 45699 45700 45701 45702 45703 45704 45705 45706 45707 45708 45709 45710 45711 45712 45713 45714 45715 45716 45717 45718 45719 45720 45721 45722 45723 45724 45725 45726 45727 45728 45729 45730 45731 45732 45733 45734 45735 45736 45737 45738 45739 45740 45741 45742 45743 45744 45745 45746 45747 45748 45749 45750 45751 45752 45753 45754 45755 45756 45757 45758 45759 45760 45761 45762 45763 45764 45765 45766 45767 45768 45769 45770 45771 45772 45773 45774 45775 45776 45777 45778 45779 45780 45781 45782 45783 45784 45785 45786 45787 45788 45789 45790 45791 45792 45793 45794 45795 45796 45797 45798 45799 45800 45801 45802 45803 45804 45805 45806 45807 45808 45809 45810 45811 45812 45813 45814 45815 45816 45817 45818 45819 45820 45821 45822 45823 45824 45825 45826 45827 45828 45829 45830 45831 45832 45833 45834 45835 45836 45837 45838 45839 45840 45841 45842 45843 45844 45845 45846 45847 45848 45849 45850 45851 45852 45853 45854 45855 45856 45857 45858 45859 45860 45861 45862 45863 45864 45865 45866 45867 45868 45869 45870 45871 45872 45873 45874 45875 45876 45877 45878 45879 45880 45881 45882 45883 45884 45885 45886 45887 45888 45889 45890 45891 45892 45893 45894 45895 45896 45897 45898 45899 45900 45901 45902 45903 45904 45905 45906 45907 45908 45909 45910 45911 45912 45913 45914 45915 45916 45917 45918 45919 45920 45921 45922 45923 45924 45925 45926 45927 45928 45929 45930 45931 45932 45933 45934 45935 45936 45937 45938 45939 45940 45941 45942 45943 45944 45945 45946 45947 45948 45949 45950 45951 45952 45953 45954 45955 45956 45957 45958 45959 45960 45961 45962 45963 45964 45965 45966 45967 45968 45969 45970 45971 45972 45973 45974 45975 45976 45977 45978 45979 45980 45981 45982 45983 45984 45985 45986 45987 45988 45989 45990 45991 45992 45993 45994 45995 45996 45997 45998 45999 46000

ご援助ありがとうございます

2006年6月より9月末日までに下記の方々から暖かいご支援をいただきました。一同深く感謝いたしますと共に報告を申し上げます。(順不同・敬称略)

なお、上記期間内に何度もご寄付くださった方もお名前は1回にさせていただきます。

社会福祉法人愛知いのちの電話協会
理事長 野村 純一
財務委員会

賛助会員 A

岩田 亮 二	吉岡 満智子	細川 拓	服部 啓子	枋久保 滯子
市川 真康	鈴木 敦子	加藤 省吾	太田 喜久雄	梨本 將代
小嶋 洋一	水谷 宣美	川上 厚成	小笠原 覚子	岩田 圭子
古橋 義之	三宅 功	榊 直樹	白田 治子	岩中 島子
牧岡 恒夫	富岡 利恵	榊 本大	天野 治典	浜下 正訓
中野 悦美	愛知 日野自動車 (株)			

賛助会員 B

榊田 陽子	村瀬 政子	榎本 久美江	戸田 伊助	山本 幸江
常富 佳子	石川 穂輔	五藤 昭子	大森 正信	河野 登喜子
岸 正倫	加藤 倫子	岡部 美代子	大坂 恒夫	岩田 邦夫
青山 玄鑑	柳澤 幸輝	菅 和世子	岡嶋 恒勇	坂戸 輝夫
森岡 美津子	小松 フサ子	前 正子	入谷 夏	神田 久夫
栗田 美津子	山田 久康	青木 寿美子	小栗 夏	岩田 千寿子
加藤 等	山笠 康助	志村 信夫	小溝 夏	遠山 千寿子
村井みほクリニック				

賛助会員 C

山田 敦代	加藤 武	水野 恵美子	岩佐 敏志	浅野 美津子
中川 晋介	高木 典子	水野 真延	西澤 敏夫	金子 紀子
飯塚 悦子	矢野 静枝	柳川 佳延	小平 出智	川原 美登里
尾関 稔	真木 芳子	中出 智恵子	前田 誠一	鈴木 西一雄
高本 美代子	藤垣 鏡雄	不破 聖子	樋口 次雄	寺西 木和代
岩田 鏡一	加藤 みゆき	伊藤 雅子	宇佐美 則子	鈴木 白木久美子
山下 タカ子	鶴田 和子	中井 文子	早川 定子	白宮 川かをり
鈴木 浩之	山下 智恵子	服部 由美	多治見 美保	金森 川かをり
福田 忠徳	江崎 好美	小野 美津子		

点滴

「サマリタンズ」を英語の辞書でひくと「よき隣人(新約聖書)」とともに「自殺しようとする人を救う組織のメンバー」とあります。私たちの電話相談は、1953年イギリスで、ある少女の自殺を愛した一人の英国国教会の牧師から始まりました。その最も大切にしているポリシーが「サマリタンズ」。つまり、キリストが語られた中の、追いはぎに逢って瀕死のユダヤの人を本来敵対しているサマリアの人が、律法という当時の厳しい戒律を犯してまで救ったという説話が元となっています。

ではなぜ、このサマリア人はユダヤ人を救ったかと言いますと、聖書には「憐れに思い」とあります。しかし最初に新約聖書が書かれたギリシャ語ではこの言葉は「内臓が震えた」となっています。また沖縄では、気の毒とか、かわいそうという言葉はなく、「きむぐるしい」つまり「肝が苦しい」と言う聞いたことがあります。

なんとも深みのある言葉ではないでしょうか。まさに内臓が震えて苦しくて、いても立ってもいられないということです。

他人の痛み、苦しみ、悲しみを自分のこととして捉え、そんな人たちの真の「隣人」でありたい。このことを今一度肝に命じたいと思います。(J.M.)

島村春美 加藤喜久子 青木恵子 松村睦子

法人賛助

松岡特殊鋼(株) (株)杉浦製作所 小島プレス工業(株) (株)サンゲツ 名証取引参加者協会
 岡谷鋼機(株) (株)名古屋中村法人会 (株)青山製作所 (株)NTT クオリス東海支社
 中央精機(株) 山北新聞店 (有)高橋ライフ 薬師寺 杉山工業(株)
 (株)前田鉄工所

寄付金

永井洋子	井朱美	村清子	川真康	本良男	坂津矢子	川佳延	木智二	藤啓まり	田水浩	五藤昭	細田智津子	榊森舟	田島越	陽由紀子	子洋子	敦子	岡良子	沢清美	村修幸子	野純一	野玲子	石夏江	鼓美千代	渡辺直人	宮田喜代子	木村みや子	川野一美	吉田郁子	岸正倫	秋田あや子	松本勝正	加藤みゆき	辻巻利真	村瀬利献	北藤厚子	福上杉堀岡	原田村崎	満き朝正	江よ代俊子	康助子	川鋪子	山佑史	藤嘉孝	上美千代	井初江	小田靖子	平西高柘	尾山橋植	尾山橋植	高木田和	小知和	鈴木美奈子	須賀日谷	水野美津子	野宏之	泉えつこ	勝人	幹夫	典子	優江	雄子	美奈子	薫	巍	美津子	之
------	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	------	-----	-----	-------	-----	-----	------	-----	----	-----	-----	------	-----	-----	-----	------	------	-------	-------	------	------	-----	-------	------	-------	------	------	------	-------	------	------	-------	-----	-----	-----	-----	------	-----	------	------	------	------	------	-----	-------	------	-------	-----	------	----	----	----	----	----	-----	---	---	-----	---

(有)エイコー 丸善名古屋支店 建中寺 (株)みどり造園 (株)オチアイネクス
 尾西カトリック教会 川名山聖霊修道院 聖霊奉侍布教修道女会 日本基督教団鳴海教会婦人会
 栄冠幼稚園 桃山教会女性の会 (株)CTK (株)中外 興禅寺
 日本福音ルーテル希望教会 黒金化成(株) 愛知西地区教会婦人会連合

Wish クリスマスコンサート

We wish You a Merry Christmas

Wish プロフィール

クラシック界で活動する陶山理佳と、ポップス界で活動する伊藤喜朗の二人で2003年に結成。ヴァイオリン、ギター、ピアノによるシブシブな演奏と、二人の織りなすあたたかい音楽世界が評判となる。2006年からはパーカッションの森丈寿も参加し、音楽スタイルの幅をさらに広げつつある。

12月8日(土) 15:00開演 (14:30開場)

名古屋中央教会 (地下鉄「栄」5番出口すぐ)

入場券 2000円 (当日券 2500円)

主催: 名古屋いのちの電話

後援: 中日新聞社会事業団 NHK 厚生文化事業団

クリスマス・年末 特別寄付のお願い

本年もまもなく、クリスマス・年末の季節をむかえようとしています。例年この時期には「いのちの電話」の活動のために、特別寄付金を募っております。

今年度も何卒よろしくご協力をお願いいたします。

社会福祉法人として寄付金の税法上優遇措置が受けられます。誠に勝手ですが振込票を同封させていただきます。ご利用くだされば幸いです。

送金先： 郵便振替口座 00810-8-53758
三菱東京 UFJ 銀行大津町支店 477029 (普通預金)
名義先： 社会福祉法人 愛知いのちの電話協会

賛助会員を募集しています

ご協力をお願いします

いつも資金ボランティアとして会費やご寄付をいただき有難うございます。心から御礼申し上げます。会員の皆様の倍旧のご支援と共に、会員増加の運動にもお力添えを賜りますようお願いいたします。社会福祉法人として寄付金の税法上優遇措置が受けられます。誠に失礼ですが振込票を同封させていただきます。ご利用くだされば幸いです。

- (1) 法人会費 年間 5万円・10万円・20万円
- (2) 賛助会員 (年間1口) A 10,000円 B 5,000円 C 3,000円
- (3) 一般寄付はご自由な金額で結構です
- (4) 夏期・年末寄付

口座名 社会福祉法人愛知いのちの電話協会
口座番号 三菱東京 UFJ 銀行大津町支店 (普) 477029
郵便振替口座 00810-8-53758

—— 友の会だより ——

友の会は「いのちの電話」の充実・発展に役立つような奉仕活動を願って知恵と力を合わせています。この秋はかねてから要望のありました日帰りの親睦旅行を以下のように計画しました。

期 日 2007年11月9日 (金)

行 先 静岡県掛川市 ねむの木村 宮城まり子さんのねむの木学園を見学します。

会員の皆さんお誘い合わせの上ご参加下さい。

【編集後記】今号は「理解と共感」をキーワードに、愛泉会理事長の川原啓美さんと社会福祉士の矢満田篤二さんから大変示唆に富む原稿をお寄せいただきました。医療と福祉の現場に長年携わってこられたお二人の仕事に向きあう深い献身と愛情が行間にあふれているように感じます。さて、インターネットで「自殺予防」を検索してみると、実に100万件以上の検索結果が示されます。「電話相談」を検索語に加えてもなお30万件以上の候補があつて困惑しますが、サイトのトップには日本いのちの電話連盟のホームページがのっていて、3、4番目に愛知県のサイトが続いています。それだけ多くの人びとに見られているという結果だろうと喜ばしく思います。私たちの活動をインターネットでときどきのぞいてみてください。

社会福祉法人愛知いのちの電話協会
名古屋いのちの電話

2007年秋

〒461-8691 名古屋東郵便局 私書箱第257号 2007年11月1日発行
事務局 ☎ 052-971-5181 郵便振替口座 00810-8-53758 発行人 野村 純一
相談電話 ☎ 052-971-4343 三菱東京 UFJ 銀行大津町支店 (普) 477029 編集人 広報委員会
携帯相談電話 NTTドコモ東海「#9556」